

抗体カクテル療法 都内実施状況分析③

【ワクチン接種】

(単位：人、%)

		2回	1回	未接種	不明	総計
全体	A	68	47	230	74	419
		16.2%	11.2%	54.9%	17.7%	100%
軽快		65	46	215	74	400
		16.3%	11.5%	53.8%	18.5%	100%
非改善	B	3	1	15	0	19
		15.8%	5.3%	78.9%	0.0%	100%
非改善率	B/A	4.4%	2.1%	6.5%	0.0%	4.5%

・「非改善」19名のうち、15名（78.9%）がワクチン未接種である。

【投与後の経過（ワクチン未接種者のみ抽出）】

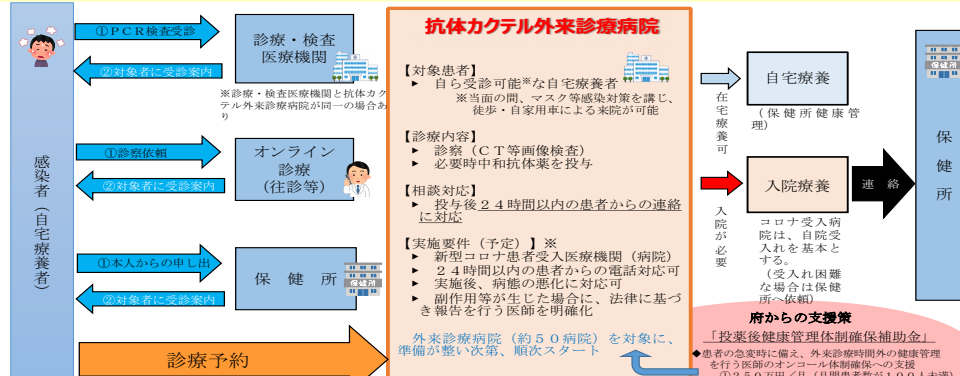
ワクチンの影響を受けない対象（未接種者）のみを抽出し、抗体カクテル療法の効果を確認

対象数	投与後の経過			(単位：人)
	軽快	非改善	死亡	
230	215 (93.5%)	15 (6.5%)	0 (0%)	

(参考 2 : 大阪府の取組)

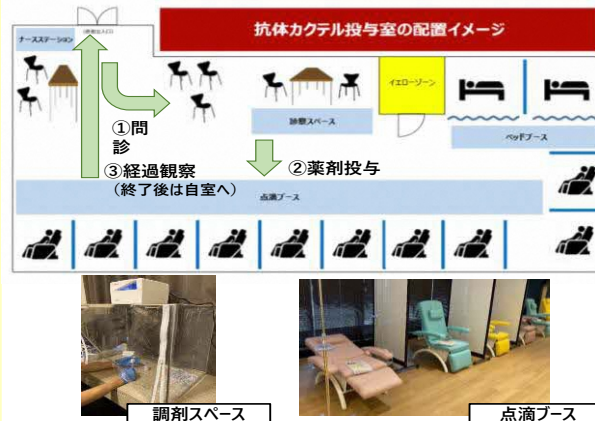
抗体カクテル外来診療病院のスタート ～自宅療養への支援強化～

◆ 感染拡大時に、自宅療養者が、地域の外来診療で抗体カクテル療法を受けることのできる体制を整備



「抗体カクテル投与室」の概要

- 抗体カクテル投与室のスタッフ
 医師1名、看護師2～4名、薬剤師1名、その他職員（事務・清掃等）を配置
- 抗体カクテル投与室での治療の流れ
 ① 診察スペースにて問診
 ② 点滴ブースにて薬剤投与
 ③ 投与中及び投与後（1時間程度）の経過観察
 ⇒ 症状が安定している患者は宿泊療養フロア（自室）へ移動
- 宿泊療養フロアに移動後は、ホテル看護師が健康観察
- 1日20人程度の患者受入を予定
 ※ 運用開始時は12人/日でスタート



医療型宿泊療養施設「大阪府ホテル抗体カクテルセンター」の運用開始について

- ◆ 抗体カクテル療法による早期治療を行うことで、重症化を予防し、もって中等症病床のひっ迫を軽減
- ◆ 宿泊療養施設のうち、1か所のホテルの低層フロアに特措法上の臨時的医療施設として「抗体カクテル投与室」を整備
- ◆ 8月26日（木）から運用開始

